



講師

加藤 剛平

かとう こうへい

理学療法学科

【専門領域】

地域理学療法学

予防理学療法学

産業理学療法学

医療社会学

ヘルスサービスリサーチ

研究・実務の業績

1. Kato G, Arai T, Morita Y, Fujita H. Association of Built Environments With Frequency of Going Outdoors Among Older Community-Dwelling Adults in Japan. *Journal of Aging and Physical Activity*. 2020;1 aop:1-7.
2. 加藤剛平, 橘智弘, 西村ますみ, 豊永敏宏, 岩本幸英. 脳卒中患者の治療就労両立支援における急性期病院の役割: 患者満足度のアンケート調査の結果からの考察. *日本職業・災害医学会会誌*.2019;67:175-180.
3. 加藤剛平, 田宮菜奈子, 柏木聖代, 赤坂清和. 地域在住要介護者等の外出頻度に関連する環境因子. *理学療法学*. 2011;38:17-26.
4. Kato G, Tamiya N, Kashiwagi M, Sato M, Takahashi H. Relationship between home care service use and changes in the care needs level of elderly Japanese. *BioMed Central*. 2009.

学生へのメッセージ

はじめまして。理学療法を学んだあと、私は患者さんが病院を退院して地域の生活へ戻ることを支援する理学療法の実践と、それに関する研究に携わってきました。その過程で患者さんが再び地域での生活をおくるためには、本人の身体的な能力を高めることのみならず、本人を取り巻く公園や散歩道などの物理的な環境や、介護保険制度などの社会的な環境が重要であることを学びました。

本学では、学生さんへこうした経験を伝えるとともに、学生さんとともに、より良い理学療法の在り方について実践や研究を通じて学び、楽しみたいと思います。

ちなみに、私は、初めて理学療法を学んだ時、高校の授業とはかなり異なり、そして専門的な内容であったからでしょうか、何がなんだかわからなかったことがありました。もし、そのようにわからないことがありましたら、遠慮なくご相談くださると嬉しいです。一緒に考えていきましょう！

そして、学生の皆さんが、たくさん学び、楽しい学生生活を送れることを心より応援したいと思います。